

## 第 18 回（令和元年度第 2 回）公立大学法人公立小松大学教育研究審議会 議事概要

日時 令和元年 5 月 15 日（水）13 時 30 分～14 時 30 分

場所 中央キャンパス 2 階会議室

出席者 山本委員（議長）、横川委員、木村<sup>繁</sup>委員、北岡委員、真田委員、岩田委員、  
木村<sup>春</sup>委員、酒井委員、徳田委員、盛田委員

陪席者 事務局長、学生課長、総務課員

### 1 議事

#### (1) 議事概要の確認

議長より、資料 1 に基づき、第 17 回（4 月 17 日開催）の教育研究審議会議事概要の確認があり、異議なく承認された。

#### (2) 審議事項

##### ① 公立小松大学教員選考基準について

議長より、資料 2 に基づき、教員選考基準案について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

##### ② 地域推進入試における推薦要件について

横川委員より、資料 3 に基づき、2020 年度入試における地域推薦入試の推薦要件の記載内容変更について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

##### ③ 公立大学法人公立小松大学職務発明規則について

木村<sup>繁</sup>委員より、資料 4 に基づき、職員等が行った発明等の取り扱いについて定める規則について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、木村<sup>繁</sup>委員から、研究・社会連携委員会で法人出願等の判定の際は、外部の専門家によるアドバイスも必要ではないか、との見解が示された。

##### ④ 公立小松大学聴講生規程について

千葉事務局長より、資料 5 に基づき、聴講生規程について説明があった。盛田委員より、語学系、演習系の科目は除かれるのかという質問があり、学則で定める聴講生の定義（「本学の教育に支障のない場合に限り」）とあわせ、担当教員が受講志願者の面接をしっかりと行うことで対応していくことを確認した。審議の結果、原案どおり承認された。

(3) 報告事項

① 科研費採択状況について

木村繁委員より、資料 6 に基づき、昨年からの継続を含めた今年度の科研費の採択状況について説明があった。

② 令和元年度前期授業料減免者について

横川委員より、資料 7 に基づき、前期授業料減免者について説明があった。

※資料 7 は、会議後回収

③ きずな合宿について

議長より、資料 8 に基づき、4/26～27、学部ごとに行われたきずな合宿について、開催結果の報告があった。北岡委員より、次年度の開催について問い合わせがあり、ゴールデンウィークが今年度のような長期連休にならない点を考慮しながら、予算措置を含め、引き続いての検討課題とすることとなった。

(4) その他

議長より、審議会の開催回数の表記について、通算の回数と年度の回数を表記することが提案され、異議なく了承された。

次年度開催予定

第 19 回 (R 元年度第 3 回) 教育研究審議会

日時 : 6 月 12 日 (水) 13 時 30 分から